

## 平成16年度 安全管理優良請負者」の表彰を実施

北陸地方整備局では、毎年9月の第4週を「建設労働災害防止週間」と定め、安全衛生管理体制の整備及び労働災害防止対策の具体的な活動の定着を図り、北陸地方整備局管内における建設工事現場での安全確保の向上を目的に平成元年より実施しています。

またこの週間中に、北陸地方整備局管内の工事等の実施にあたり、安全管理及び労働災害防止対策が優良である請負者を選定し表彰を実施しています。

今年度は、北陸地方建設局所管の平成15年度完成工事の請負者687社の中から建設工事における労働災害の防止に向けて、会社としての安全衛生管理体制の整備と取り組み状況及び現場での日々安全対策の取り組み状況等について厳正審査の結果、35社が選定され9月22日に新潟市内において北陸地方建設局長から表彰状が授与されました。

### 受賞された請負者（順不同）

相村建設 株式会社	川原工業 株式会社
田辺工業 株式会社	新栄建設 株式会社
株式会社 澤井組	株式会社 高田組
株式会社 内山組	丸石建設 株式会社
株式会社 松山組	丸建道路 株式会社
株式会社 小池組	協和道路 株式会社
大河津建設 株式会社	株式会社 北都組
株式会社 曙建設	株式会社 豊蔵組
北本・秋葉 建設共同企業体	石川建設工業 株式会社
萬代・近藤 建設共同企業体	北陸通信工業 株式会社
株式会社 種村建設	株式会社 北都鉄工
株式会社 西栄建設	株式会社 共立土建
株式会社 文明屋	株式会社 竹花組
株式会社 森下組	蒲田建設 株式会社
株式会社 皆川組	株式会社 谷村建設
株式会社 福田組	中野建設工業 株式会社
株式会社 婦中興業	株式会社 宮地組
笹嶋工業 株式会社	

受賞されました各社のみなさま、  
おめでとうございます。

# 16年度安全管理優良請負者表彰を振り返って

審査の要点は、会社の安全衛生管理体制が整備され取り組まれているか、会社と工事現場が連携して取り組まれているか、工事現場においても積極的に安全管理に取り組み作業員まで周知徹底されているか等が対象となりました。

会社として安全衛生管理体制の組織、職務分担、方針、計画等が整備され、その計画に基づいて実践されていること、現場と一体となり連携がとれていること。現場では統括管理体制が整備され、日々活動が徹底され積極的な取り組み、実践等を求めています。

現場での日々活動状況は15年度完成工事を評価対象としています。その取り組み状況の評価における主なキーワードは、

災害防止協議会（協議会の設置、規約作成、定期的開催、議事録作成  
作業員への周知ほか）

作業手順書（手順書作成、手順書審査、手順書遵守、指導監督ほか）

新規入場者教育（教育内容、記録の作成ほか）

安全施設（立入禁止、作業半径、転落・落下防止・公衆災害防止対策  
等の検討、施設設置ほか）

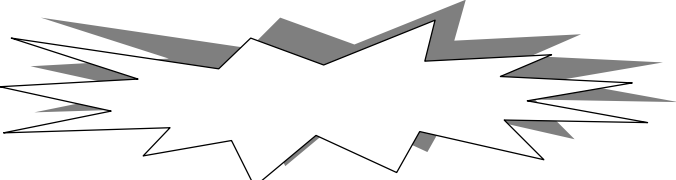
安全活動（KYK、TBM、活動資料、記録の作成、公衆災害防止ほか）

パトロール（安全巡視、記録作成、是正指導及びその確認ほか）

創意工夫（労働災害防止に向けた独自の取り組み、創意工夫）

等です。

会社と現場の安全衛生管理の取り組みの参考にしてみてください。



## 現場の再点検を！

### 1. 主任技術者の資格を有していない下請負業者はいませんか？

建設業許可を受けている会社は、請負金額の大小にかかわらず、必ず現場に資格要件を満たした主任技術者を置かなければなりません。

### 2. 元方安全衛生管理者は資格要件を満たしていますか？

配置している元方安全衛生管理者の資格要件として、安全衛生に関する一定の従事経験者であることが必要です。主任技術者等とは資格要件が異なりますので注意が必要です。

### 3. 災害防止協議会は設置していますか？

安全管理を推進するうえで、下請負業者も現場状況を知り、共通の認識、ルールで作業を進めるために、元請負とすべての下請負業者が参加する協議組織（通称「災害防止協議会」）の設置、運営が元請負業者に義務づけられています。

工事現場が隣接して別途工事がある場合は、請負者間で通称「工事関係者連絡会議」等が組織されますが、この連絡会と「災害防止協議会」とは、違う組織ですので注意が必要です。

これから工事の最盛期を迎える現場が多くなると思われます。

作業の実施に当たっては各現場の状況を十分に把握し、作業員一人一人に安全管理、無事故の思いが浸透する取り組みが必要です。

## 事故速報

### (その1)

発生日時	平成16年8月16日(月)10時07分頃
工事の種類	運転業務
事故の状況	交差点において赤信号で停車中の車に気づくのが遅れ、ブレーキをかけたが間に合わず追突した。追突された車はその前の車に玉突き追突した。
事故の原因	考え事をしていた。
主な対策	安全運転の遵守・教育

### (その2)

発生日時	平成16年8月18日(水)13時50分頃
工事の種類	高架橋下部工事
事故の状況	4tユニック車で資材(排土カバー)を運搬中に、道路の凸凹によるリバウンドで荷の固定ワイヤー(中央部の一カ所のみ)の固定であった)がゆるみ、排土カバーが後方へずり落ち地面に接触したとき、排土カバーの吊りワイヤーがはねて対向車のフロントボンネットに接触し損傷させた。
事故の原因	荷の固定ワイヤー掛け不足(荷くずれ)
主な対策	積荷方法の教育、徹底

### (その3)

発生日時	平成16年8月28日(土)12時45分頃
工事の種類	離岸堤工事
事故の状況	工事写真撮影等のため、3名乗船していた0.4t、FRP船が河口付近で特殊な横波を受け転覆し3名が海中に投げ出された。 (3名は無事)
事故の原因	調査中
主な対策	調査中

### (その4)

発生日時	平成16年8月30日(月)12時05分頃
工事の種類	高架橋上部工事
事故の状況	現道の通行車両の高さ規制(桁下高規制)の門工に大型貨物車両(10tボックス車)が接触し進入し、さらに仮設桁に接触し停止した。門工及び仮設桁損傷し停車
事故の原因	運転手の看板見落とし、大丈夫だろう運転
主な対策	看板、回転灯など視認性向上対策

(その5)

発生日時 平成16年8月30日(月)15時30分頃  
工事の種類 高架橋上部工事  
事故の状況 桁架設中に気分が悪くなり、車内で休んでいたが回復の見込みがないため病院へ搬送(男・35歳・入院なし)  
事故の原因 熱中症(脱水症状)  
主な対策 熱中症対策の徹底

(その6)

発生日時 平成16年8月31日(火)16時26分頃  
工事の種類 高架橋下部工事  
事故の状況 現場仮設休憩所を積んだ10tユニック車がブームをのぼしたまま現場出入口を出た際に、上空横断している架空線(電力、NTT等)の一部を切断した  
事故の原因 調査中  
主な対策 調査中

(その7)

発生日時 平成16年9月4日(土)7時25分頃  
工事の種類 高架橋上部工事  
事故の状況 現道の通行車両の高さ規制(桁下高規制)の門工にバックホー(0.4?)を積んだ大型重機回送車(9t)が接触し進入、さらに仮設桁に接触し停止した。バックホーのキャビンが潰れ、門工及び仮設桁を損傷し立ち往生。  
事故の原因 運転手の看板見落とし、大丈夫だろう運転  
主な対策 看板、回転灯など視認性向上対策

(その8)

発生日時 平成16年9月7日(火)9時15分頃  
工事の種類 トンネル工事  
事故の状況 現場で下草刈り作業中に突然スズメバチに6~7ヶ所刺された。作業員は予めハチ予防のため長袖、革手袋、ヘルメットに網を付けて作業を行っていた。(男・37歳・入院)  
事故の原因 調査中  
主な対策 調査中

(その9)

発生日時 平成16年9月10日(金)10時55分頃  
工事の種類 ランプ橋下部工事  
事故の状況 橋脚深礎杭(4m)施工において発破作業を行ったところ、飛石(20~30cm)し、約100m離れた家屋の屋根に落下し破損した屋根瓦が停止中の一般車両の後部に落下し車両を破損した。防護マットを2重に覆っていたが、破碎岩が防護マットを突破り飛散した。  
事故の原因 調査中  
主な対策 調査中

(その10)

発生日時	平成16年9月14日(火)13時50分頃
工事の種類	融雪設備工事
事故の状況	歩道内のインターロッキング撤去作業で集積・積み込み中にバックホーのアームが接触し歩行者信号灯を破損した。
事故の原因	調査中
主な対策	調査中

(その11)

発生日時	平成16年9月17日(金)6時40分頃
工事の種類	宿舎改修工事
事故の状況	屋根防水の改修において、在来防水層を撤去した後、仮設防水措置を講じていたが早朝の降雨で漏水し、天井からかなりの雨漏りが発生した。
事故の原因	調査中
主な対策	調査中